区分20	専門基礎分野 医学検査の基礎とその疾病との関連	授業科目名	実験動物学	単位数	1単位 （30時間）
開講時期	1年　前期	担当教員	大沢　一貴	担当教員の実務経験	有・(無)

◆実務経験の内容

◆授業の目的・目標

医学・生命科学の進展に不可欠な実験動物及び動物実験について、総合的に学習することをねらいとする。

◆授業の概要・授業方針

実験動物の種類、解剖、生理、繁殖などの生物学的テーマ、実験動物の疾病や実験従事者への動物由来感染症の懸念など微生物学的課題、ならびに各種実験手技の動物への適用およびその際に必要な倫理的課題について講義する。

◆テキスト・参考資料等

毎回、講義資料を配布する。

◆成績評価の方法

試験

授業計画		チェック欄
第1回	動物実験の意義 ～外挿の意義と問題点、遺伝子とゲノム～	
第2回	実験動物に関する国内の法令等	
第3回	動物実験の基本指針と海外の事例	
第4回	実験動物としてのマウスの貢献 ～遺伝学と免疫学～	
第5回	不顕性感染と微生物学的コントロール	
第6回	人獣共通感染症と実験動物	
第7回	マウスの初期発生と生殖工学技術の進歩	
第8回	医薬品開発と実験動物	
第9回	医薬品開発と関連指針	
第10回	環境要因の制御と実験動物の生理値	
第11回	動物実験計画書と実施報告書、動物実験内容の解説	
第12回	実験(1) 手保定、経口投与	
第13回	実験(1) 手保定、経口投与	
第14回	実験(2) 麻酔、採血、安楽死、剖検手技	
第15回	実験(2) 麻酔、採血、安楽死、剖検手技	